

小さな
鎮守府の
山時雨

2

R18
for Adult Only

やー
みんな
最上だよ

1頁しか
ないので
ささっと

前回の
あらすじを
ご紹介する
からね



改二改装に
ともない
身体的な成長を
とげた時雨が

山城の裸で
急にドキドキ
したりー



山城と提督の
濃厚なイチヤイチャを
覗き見てモヤモヤしたり

おがみん

そんな自分に
ちよっと
戸惑ったり
してました

以上

早ッ



捕捉すると

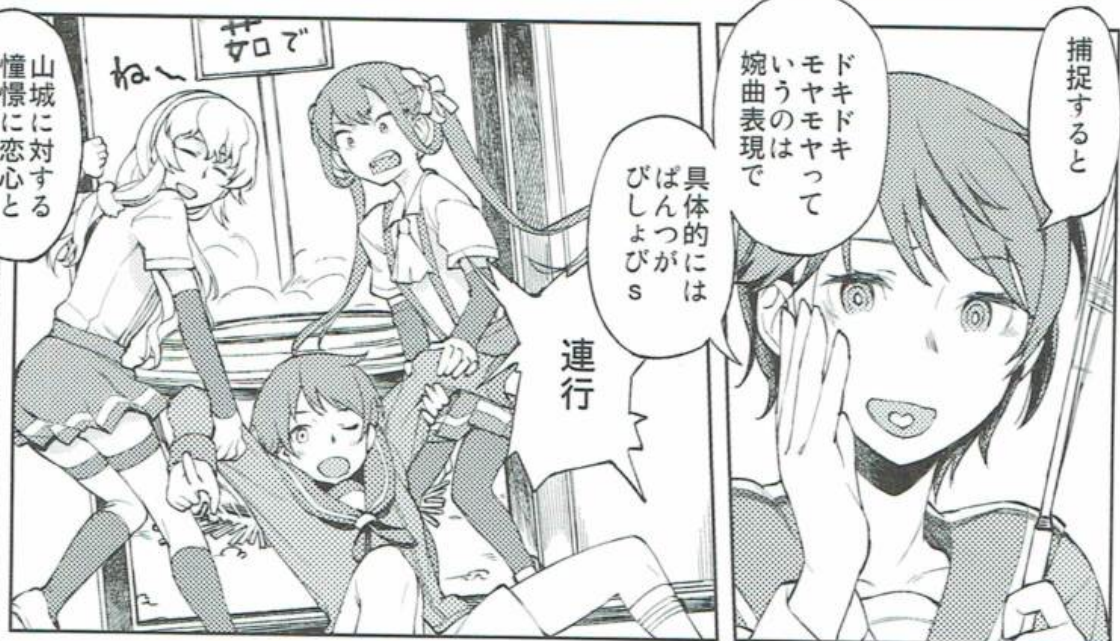
ドキドキ
モヤモヤって
いうのは
婉曲表現で

具体的には
びしょびしょ

連行

山城に対する
憧憬に恋心と
情欲が加わり

成長した体に
振り回される心を
持て余す時雨が
どうなるのか?



てことで
小さな鎮守府の山時雨
第二話のはじまりー



何？



夢？

お目覚めです
時雨さん

明石さん？

お望みのもの
換装済みですよ

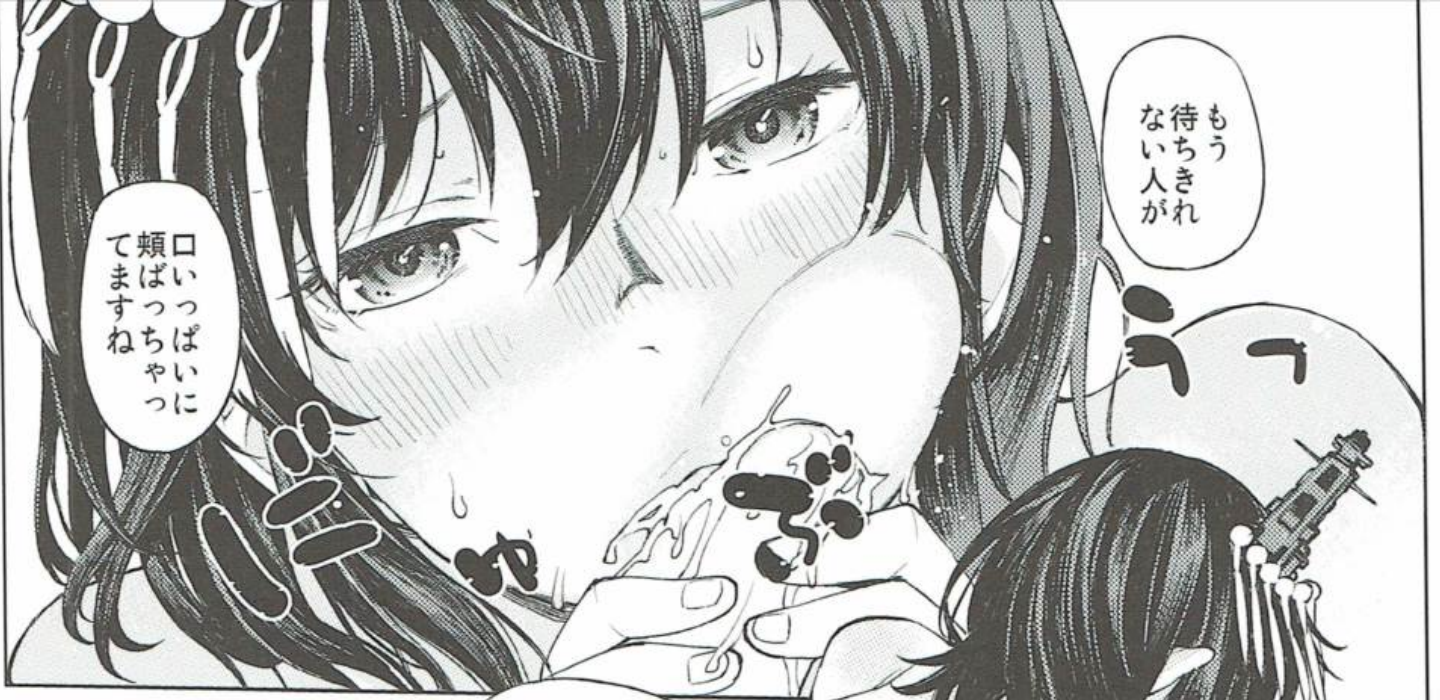
お望みの
もの…

やだなあ
欲しがって
じゃないです
か

ほら立派

ほるん





口いっばいに
頬ばっちやっ
てますね

もう
待ちきれ
ない人が



どうしたの
時雨

ぷるん



ねえ

ねえ時雨

ふかーく
入るわよ?

少し腰を
浮かすだけで

入れたく
ないの?

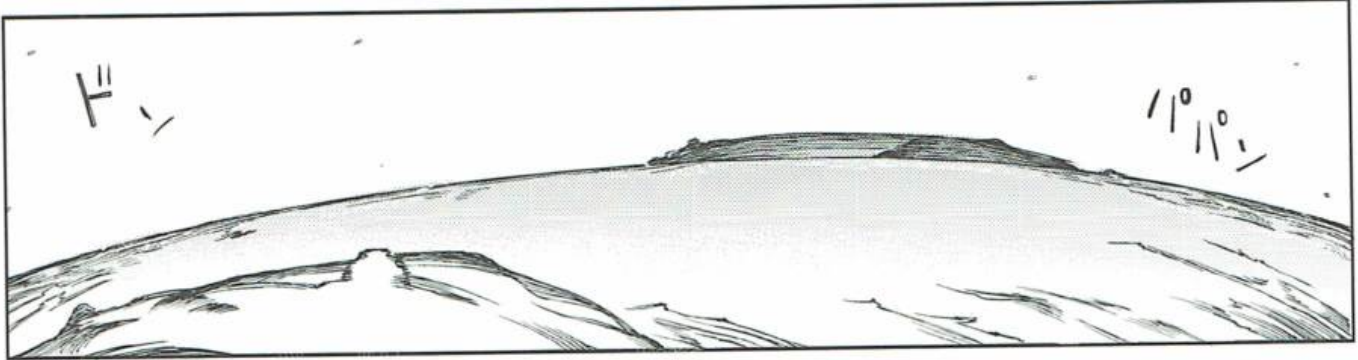
あとは
突き込む
だけよ?

ほらこー

山城
入っちゃう

入っちゃう







艦載機かよ

飛びやがった

おー



!!

訓練と演習で

なんだ



本人の志願でな改装後の馴らしが足らんとさ

ここんとこ時雨の出撃数が増えてませんか？

h~...

哨戒部隊より
入電

敵部隊に
発見され
交戦状態

遭遇戦か
規模は？

ごく小規模
との事

本当を言えば

逃げたか

よしよし

よしよし
攻撃やめ

装備の馴染
なんてとつくに
終わってる

ただ
自分が怖くて
彼女を避けて
いるだけだ

海に出ている
あいだは
彼女の事を
見ずにすむ

戦ってる
あいだは
彼女の事を
考えずにすむ





戦い疲れて
眠れたなら
彼女の夢を
見ずに

すむ

しぐ坊っ
聞いてっ

次いくぞー

全艦
周田警戒ー



雷跡ッ

時雨!!



哨戒作戦の
中断を
求めています

損害は
軽微ですが
意識不明
との事

ちよっと

交戦終了
敵船半数を撃破
撤退を確認

こちらは
時雨が小破



哨戒を中断
全艦ただちに
帰投せよ



睡眠不足による
注意力散漫ね



ハチニ...



バカ言っ
てないの



えーと

注意力が3万も
あったら
計測機器が
壊れそうだね



で
体はごく軽症

だけど装備は
破損および
一部逸失

原因は魚雷の
至近爆発

撃ち抜いてくれた
満潮にお礼
言っときなさい



いいですかー？
時雨さん



それも満潮に
言いなさい

ごめん



ある所に
そこそこ広い
海を臨む

ちっちゃな
鎮守府があります

そこに素直で
真面目で危険
察知能力に長け
実力的にも
申し分ない
戦術的に
極めて

きーわーめてー
重要な駆逐艦娘さんが
いらっしやるんです
おわかり？

そのとーっても
優秀で可愛らしい
駆逐艦娘さんが
装備の補填にかかる
ひと月のあいだ
戦力からすぼーん
と抜けるわけですよ

艦隊を預かる
秘書艦さんが
やりくりして
頭を悩ましてるのが
わかるでしょーか



私は寝不足
のワケが
聞きたいわよ

化粧でくまを
誤魔化してまで
海に出た理由もね



てことで
マイナス
20点

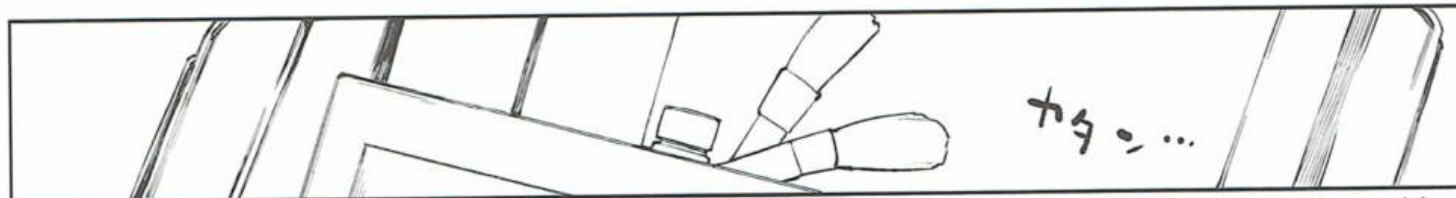
じゃ17点

厳しいなあ

細かいよ

オマケしたん
だから感謝
しなさいよ

謎査定の
詳細を聞き
たいかな



ガキヤ

原因は
わたしなのね

いっしょ

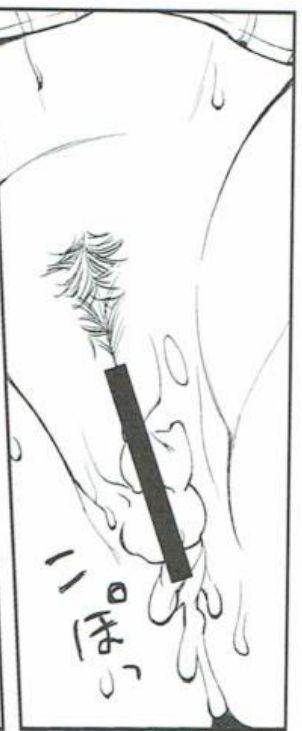
仲冬
深夜















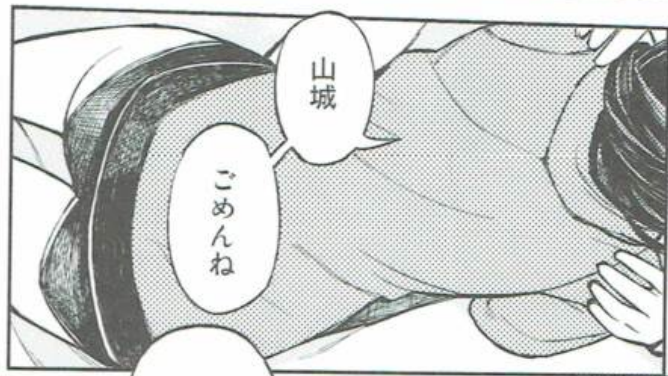
僕が
男の人
だったら

良かった
のにつて

ずっと

なんども

なんども
考えて



山城

ごめんね



時雨
あんた



ごめん

ね

それから
夢中で

よく覚えて
いない

泣いて
わがままを通す

子供のやりかた

それでも
少しは



このひとにも
気持ちよく
なあってほしい

そう思い乍ら



結局は自分の
したいことを

自分のしたいように



ひたすらに
こすり合わせる





綺麗

僕が慰めていたのは自分で

応えてくれたのは山城で



うん



えらく
スッキリした
顔しちゃって
なにさ



くそ

流されたわ



外の紅葉は
とうに落ち



髪飾りの位置を直した。



お手洗いから
おぶって

ええ？

何かが腑に
落ちそうな
気がしたけれど

それが何なのか
解らず

僕の紅葉に
変化はない

あなたの膝が
いいよ
さきかない

だって
山城おも

おぶって!!

発行者:北村鳩(百葉箱)
発行日:2017年1月22日
誌名:小さな鎮守府の山時雨2
E-mail:hatokit35@gmail.com
Twitter:https://twitter.com/hato_kit

印刷:株式会社 栄光



presented by
百葉箱